

2022 年草の根育成助成 助成事業紹介

分野	①障がい者、生活困窮者や事故、災害、犯罪等による被害者の支援を目的とする事業
事業名	『親なきあと』の支援体制整備・普及啓発事業
団体名	特定非営利活動法人 成年後見ウィル
実施場所	公共施設及び法人事務所など
地域の課題	障害のある子どもを持つ親にとって、自分が亡くなった後の子どもの生活は最も大きな心配事です。どうしたら良いか分からないまま不安のうちに過ごしている親・きょうだい等が多く、相談先も少ない中で、権利擁護を必要とする人に十分な情報・支援が届いていない状況です。
事業紹介	「親なきあと講座」では『親なきあと』の漠然とした不安を整理し、自分と子どもの数年後や数十年後をイメージできるよう本人の情報をまとめる「ウィルあんしんノート」を活用して、どんな準備が必要かを考えていきます。そこから「親なきあと相談」で個別の不安や悩みを丁寧に聞きながら課題を明確化し適切な支援に繋げていきます。
担当者コメント	昨年度の「親なきあと講座」の実施から法人が求められている役割を実感しています。この度継続事業として助成を受けられることは、法人として大きな励みとなります。コロナ禍ではありますが、工夫をしながら慎重に活動を進めてまいります。
団体紹介	特定非営利活動法人成年後見ウィルは、2018年5月に権利擁護の制度の一つである成年後見人等を法人として受任し、信頼できる仕組みにすることで、安心して暮らし続けられる地域社会を作ることを目的として設立されました。 主な事業：①成年後見制度に関する普及啓発 ②成年後見申立支援 ③成年後見人の実務（受任）④障害者認知症高齢者等の生活相談

